

浪曲

玉川奈々福さん



出版社に勤務していた20代で日本浪曲協会主催の三味線教室に参加したことがきっかけで、2代目玉川福太郎に弟子入り。浪曲イベントのプロデュースや、自作の新作も多数。

八王子 如月演芸祭

磨いた話術で 心を打つ演芸家の粹

当財団が主催する公演で初企画となる、女性噺家にスポットを当てた『如月演芸祭』。勢いがあり、めざましい活躍を見せている6人が出演します。落語・浪曲・漫談と、多彩なジャンルを一度に楽しめる贅沢な企画です。演芸祭に出演される落語家・立川小春志さんと、浪曲師・玉川奈々福さんに、それぞれの話芸の持つ魅力についてお伺いしました。

— 女性落語家が希少だった時代に落語と出会って入門を決意

立川小春志（以下【立】）今でこそ落語ブームですが、私が落語家を志した頃は、女性落語家はまだ珍しかったです。大学の落語研究会で落語を聞いているうちにどうしても自分で落語をやりたいくなって、大学院を中退して師匠の立川談春に弟子入り。弟子入りして6年半の前座修業、11年間の二ツ目を経て令和5年に真打になりました。けれど芸歴はたった18年です。うちの師匠は芸歴40年ですし、芸歴50年、70年という師匠方がたくさんおられる世界です。真打でも1年目と変わらさず学ぶことが多いです。

— 八王子地域での公演にちなみ、映画が原作の創作浪曲を披露

【玉】浪曲には、古くからある「古典」と、作家や浪曲師が作る「新作」があります。如月演芸祭で披露する演目は、多摩ニュータウンが舞台の『平成狸合戦ぽんぽこ』。16年ほど前に、高畑勲監督作品を原作に私が作った新作浪曲です。住宅開発の為に

いですが、落語が好きなので飽きません。ネタは120ほど回していますが、まだまだ増やしたいですね。また、年を重ねるほどに多くの出会いがあり、演じられるキャラクターの幅も広がってきました。日常生活での気づきも生かされるので、日々役への理解を深めています。

— 愛すべき人たちが生き生きと動く時を超える落語の魅力

【立】落語に登場するのは、みんなの期待に応えて悪を裁いてくれるヒーローではないんです。ちよつとルーズだったり強がっていたり、頼りなかつたりして、私たちは、愛すべき人たちって言うてるんですよ。良い悪いという先入観や現代のしがらみを外して、江戸時代と喜怒哀楽を共にできるのが落語の良さです。200年前から「うちの人の、全く何もしないのよ」とおかみさんが嘆いていたり、若旦那がビッグになりたいと息巻いているのを聞くと、今と昔と人間って変わらないんだって気が楽になりますよね。落語を初めて聴く方は、誰を見ればいいのか、わからなかったらどう

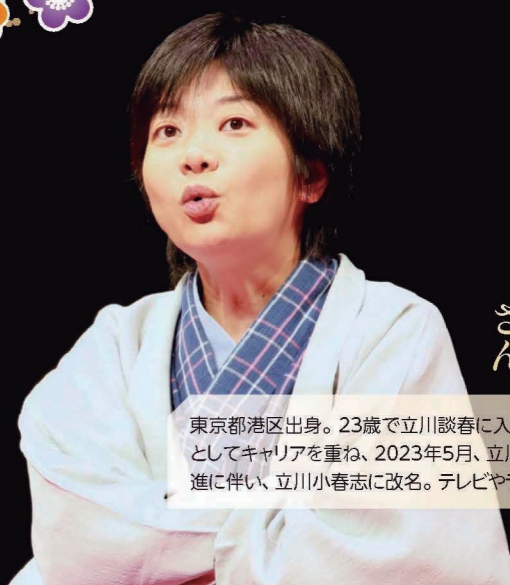
住処を追われるタヌキの側から描く面白さや、タヌキのキャラクター性を大切にしています。30年前の映画ですが、現在の視点から語り始めたり、情報量やストーリーを整理したりと、スピード感ある映画を浪曲に落とし込む工夫をしました。作っているときにいちばん大変だったのは、妖怪大作戦という、タヌキたちの幻術の場面。映像のある映画には敵うべくもないですが、お客さんの想像力を刺激して、頭の中に映像を作り上げられればいいなと思っていました。終盤、ストーリー上なのか、玉川奈々福としてのなのか判然としない状態で、私がお客様に直接話しかける部分があるので、ドキッとされると思います。そこでお客様と空間を共有できれば嬉しいですね。

— 如月演芸祭に向けてメッセージをお願いします。

【玉】本公演の共通点は目で聴く芸であること。普段は視覚が優位ですけど、ぜひ多様な物語、音、声を聴いて耳を喜ばせてください。明日も頑張ろうと思える活力を皆様にお届けできたらいいなと思います。

落語

立川小春志さん



東京都港区出身。23歳で立川談春に入門。前座名「こはる」としてキャリアを重ね、2023年5月、立川流初の女性真打昇進に伴い、立川小春志に改名。テレビやラジオにも多数出演。

しようかと不安に思っている方が多い気がします。ですが、如月演芸祭に関しては、ぜひ気負わずいらしてください。十人十色の話芸を楽しめる、またとない機会です。私はいつも、当日の会場の反応を見てネタを決めています。落語の真打として、お客様を満足させて帰っていただきたいと思っています。一緒にライブ感を楽しみましょう！

八王子 如月演芸祭 2月24日(月) 14時開演(13時30分開場) 南大沢文化会館主ホール ※京王相模原線南大沢駅下車徒歩5分

～噺で華を咲かせましょう～

【出演】浪曲師/玉川奈々福 曲師/広沢美舟 落語家/立川小春志、金原亭杏寿、鈴々舎美馬 漫談家/林家あずみ

【チケット料金】友の会 2,900円 一般 3,200円

【主催】(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団

詳細はこちら

インタビュー全編を ホームページにて 公開中!

掲載しきれなかった 貴重なお話をたっぷり と読むことができます。 ぜひご覧ください!